

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 介護保険制度について	<p>1 総合事業の運営主体である社会福祉協議会、地域包括支援センターの業務内容と、利用者が希望するサービス提供に後退はないか伺う。</p> <p>2 サービスの細分化等による職員や事業者の対応において、人的・物資的不足を懸念しているが、過重負担に陥る恐れはないか伺う。</p>	町長	
2 核廃棄物最終処分候補地について	<p>1 経済産業省は、原子力発電に伴い発生する放射性廃棄物の最終処分地として、科学的条件が合致する可能性の高い地域を色分けした日本地図を公表した。</p> <p>1500超の自治体が候補地とされ、本町も含まれるが、候補地選択に対する見解を伺う。</p>	町長	
3 町営住宅の入居手続きについて	<p>1 高齢者のみの世帯において、配偶者の死亡により、土地家屋を処分して町営住宅に入居を希望する際、連帯保証人2名がネックとなっている。</p> <p>本町在住者、町外親戚のどちらか1名のみでも構わないのではないかと伺う。</p> <p>2 身寄りのない生活保護受給者、障がい者が入居する際、家賃の口座引き落としを条件に、連帯保証人は不要とすることはできないかと伺う。</p>	町長	飯千富生 (45分)
4 特別支援学校児童生徒の保護者支援策について	<p>1 発達障害等の子どもを持つ保護者が直面する最大の問題は、学齢期を迎えた子どもが通える学校を選択しなければならないことである。</p> <p>どのような選択肢があるのか伺う。</p> <p>2 特別支援学校に、小学部入学から高等部卒業までの12年間を通学させる場合、保護者による送迎は、時間と経費の面で大きな負担となっている。</p> <p>当該保護者の負担軽減はできないかと伺う。</p>	教育長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 町道永田八幡線の延長道路について	<p>1 町葉たばこ乾燥場から八幡区につながる町道永田八幡線は、深年・八代地区から宮崎方面への重要道路となっている。</p> <p>延長道路として仮屋原橋までつないでいただきたい。見解を伺う。</p>	町長	
2 施設園芸資材に対する助成について	<p>1 近年、「防草シート」等の需要が増加している。農家の除草作業、害虫防除対策として助成できないか伺う。</p>	町長	緒方良美 (45分)
3 大坪一本桜について	<p>1 この数年、一本桜の樹勢が心配である。今後の管理対策を伺う。</p>	教育長	
4 消防関連傷害補償について	<p>1 火災発生時、消防団員が不在の場合、地区住民がやむを得ず消防車両を運転した場合の事故等については傷害補償がない。</p> <p>緊急の際、対応できる対策を伺う。</p>	町長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 防災対策について	<p>1 九州北部は、「線状降水帯」と呼ばれる積乱雲がもたらした集中豪雨で大きな被害が出た。 本町における防災対策はできているのか伺う。</p> <p>2 今回の災害では、洪水ハザードマップの浸水想定外区域で死者や行方不明者が出ている。 本町の洪水ハザードマップは作成できているのか伺う。</p> <p>3 防災拠点となる「アリーナくにとみ」がオープンした。防災倉庫も完備しているが、女性や子どもを守るための災害用備蓄品は揃っているのか伺う。</p> <p>4 災害時に行政機能を維持するための指針となる、業務継続計画「BCP」策定の状況を伺う。</p>	町長 町長 町長	近藤智子 (45分)
2 子育て支援について	<p>1 妊娠から、出産、産後に至るまで、切れ目なく「一カ所」で総合的な相談を行う「子育て世代包括支援センター」の設置が進められているが、本町の現状を伺う。</p>	町長	
3 教育行政について	<p>1 公立小・中学校へ通う児童生徒の6.5%に発達障害があるという。 本町の発達障がい児の現状を伺う。</p> <p>2 通常学校に通う発達障がい児の、個別の教育支援計画及び個別の指導計画は作成されているのか伺う。</p>	教育長 教育長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 一般行政について	<p>1 まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組状況について伺う。</p> <p>2 先の町議会議員選挙により、新たに13人の議員が4年間町民の代弁者として担うことになった。しかし、投票率が選挙ごとに低下している。その原因と今後の対策を伺う。</p> <p>3 本町は、本庄町、八代村、木脇村が合併して現在も独自性を保ち、健全町政に努めている。その先人たちの記録を残すためにも、中心地点にそれなりの記念碑を設置すべきと考えるが見解を伺う。</p>	<p>町長</p> <p>選管委員長</p> <p>町長</p>	
2 農業行政について	<p>1 超高齢化社会の到来及び人口減少により、田畑の耕作放棄地や休耕田が多く見られる。 現在、国の新規就農制度はあるが、親元就農者はその対象外である。地域農業の活性化のため、支援はできないか伺う。</p>	町長	河野憲次 (45分)
3 教育行政について	<p>1 小・中学校の夏休みのプール開放状況について伺う。</p> <p>2 運動公園内に設置されているプールは、期間中大勢の児童等が利用している。さらなる充実を図るため、すべり台等の増設の考えはないか伺う。</p> <p>3 修学旅行を通じて町のPRをする学校があると聞いている。その内容等を調査し検討する考えはないか伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	

平成29年 第3回定例会 一般質問通告書 (5枚のうち5枚目)

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 北朝鮮ミサイルに対する町の対応について	1 Jアラートが作動した場合の対応について伺う。 2 着弾時の対応について伺う。 3 国民保護法に基づいた避難訓練の実施について伺う。	町 長	橋詰賀代子 (45分)
2 国道10号線沿いの案内板について	1 延岡方面から国道10号線を通り国富町に入る際、案内板がなくわかりづらい。案内板の設置について伺う。	町 長	